

臨床研究・調査の概要

研究課題名	身体拘束に関する多施設調査
研究の概要	<p>【研究の目的・意義】 精神科病床における身体的拘束は、関連した死亡事例や訴訟事案がメディアに取り上げられたことなどから、近年注目されるようになっている。一方で身体的拘束に関する公的なデータは限られたものしかなく、これまでに実施された調査・研究もわずかなものに留まり、その実態は明らかでない部分が多い。本研究は、複数の医療機関の協力を得て、わが国の精神科病床における身体的拘束の実態を把握するため実施するものである。</p> <p>【研究対象者】 2022年3月1日～2022年3月31日に精神科病棟に入院し、身体拘束を受けた患者。</p> <p>【研究の方法】 ※研究期間を含めて記載 以下の情報を収集し、日本精神神経学会に報告する。</p> <p>① 協力医療機関の、調査参加病棟ごとの情報；所在地、病院種別、他科病床の有無、許可病床数、入院患者平均年齢、病棟入院料、1か月入退院者数、入院形態別患者数、主診断利息者数、拘束合併症防止の取り組み、拘束最小化の取り組み、ミトン・安全ベルト等の扱い</p> <p>② 実施期間中の身体的拘束実施全患者に関する個別の情報；年齢、性別、体格、合併症、入院形態、入院日、主診断、拘束実施時の症状・行動、身体的治療および管理、転倒・転落予防、拘束の要件、毎日の拘束実施時間、実施場所、拘束部位</p>
研究資料の入手・閲覧	<p>研究資料については、研究対象者または当院が認める親族等の方からのご要望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で提供いたします。</p> <p>研究資料の入手・閲覧を希望される方は、次へご連絡ください。</p> <p style="text-align: center;">富山市民病院 診療科：精神科 役職：部長 氏名：長谷川雄介 TEL 076-422-1112（代表） FAX 076-422-1371 e-mail jimukyoku@tch.toyama.toyama.jp</p>
個人情報の開示に係る手続	富山市個人情報保護条例に規定する手続きに従い、適切に対応いたします。
相談等への対応	研究対象者からの除外を希望される場合、その他当該研究に関する相談等については、関係資料の入手・閲覧と同じ連絡先にご連絡ください。